



# 万倉小だより



【教育目標】「地域を愛し、人を大切にする子どもの育成」

【めざす学校像】「ともに伸びる」

【チャレンジ目標】「あいさついちばん やさしいいちばん やりますいちばん」

ホームページQRコード

## 「三智を磨く」

校長 堀 明美

「三智」とは三つの智ですが、文豪島崎藤村の一文に、「人の世には三智がある。学んで得る智、人と交わって得る智、自らの体験によって得る智がそれである。」(『山崎斌:藤村の歩める道』より)というのがあります。これは「自ら求めて学ぶ勉強こそが人の成長には必要であり大切である。また、人は多くの人とかかわりあって、他人の考え方等から自己啓発を図ることが必要であり、さらには実際に体験することが重要である」と、藤村は教えてくれているそうです。

今の学校教育も、この三つを重視しています。この三つのバランスが、子どもの健全育成には重要と考えているわけです。子どもを健全に育成するには、昔も今もその基本は同じということです。

島崎藤村の郷土、岐阜県中津川市のある小学校では、島崎藤村の教えにならい、総合学習の授業を「三智」と呼んでいるそうです。三智の授業では「自学・交流・体験」を柱に据えて、実際の体験を通じて先人や地域から学んでいます。米作りや郷土の料理について学び、郷土への愛着を育んでいるそうです。(『岐阜新聞』より)

本校の総合的な学習も学校地域連携カリキュラムに沿った三智の授業と言えるでしょう。自ら課題を設定し調べる智、地域の人やゲストティーチャーと関わる智、稲刈りや栽培活動、神楽舞などを体験する智は、まさに「三智」です。

10月9日には、地区との合同大運動会を盛大に開催することができました。運動会に向けて子ども達は主体的に取り組み、地域の方に教わりながら、演技・競技で一緒に体験することができました。運動会も、まさに「三智」です。今後も、「三智」を磨き、「地域を愛し、人を大切にする子ども」の健全育成に努めてまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



## 修学旅行 美祿・萩・長門



6年生が修学旅行に行ってきました。行き先を県内にしたり、交通機関をバスにしたりと例年とは異なる修学旅行となりましたが、子ども達の「小学校で一番楽しかった!!」という感想を聞くことができ本当に良かったと思います。明治維新の発祥の地で貴重な体験学習と最高の思い出づくりができました。

また、吉部小と合同で行うことができたことも中学校での仲間づくりにつながるよい経験となりました。

## 秋の実りを感じて



いよいよ収穫の秋を迎えました。27日(水)には1・2年生が畑づくりを教えてくださいの河崎さん、本田さんと一緒に芋掘りをしました。みんなサツマイモの大きさに大満足でした。収穫したサツマイモは焼き芋大会をしたり、給食でみんなで食べたりして、秋の味覚を堪能したいと思います。

このような機会を通して、子どもたちは周囲の支えや助けてくださる方々の存在を感じ、『感謝する心』を培っていただけるのだと思います。これからもできる限り多くの体験を積ませたいと思います。



## 11月 主な行事予定



- 1日(月) 安全指導(保護者)、マーチング  
総合ゲストティーチャー来校(3・4年)  
スクールカウンセラー来校
- 2日(火) ビレンナーレ(3・4年)、自然体験学習(5年)  
船木留学(6年)、
- 5日(金) 安全指導(教職員)、読み聞かせ
- 8日(月) へき地・複式教育研修会、楠授業の日[14:30 下校]
- 9日(火) 楠地区特別支援学級合同校外体験学習
- 10日(水) 委員会活動
- 11日(木) 教育相談1日目
- 12日(金) 読み聞かせ、教育相談2日目
- 15日(月) 安全指導(保護者)、マーチング、安全点検
- 16日(火) あおぞら号来校
- 19日(金) 読み聞かせ
- 20日(土) 万倉小フェスタ、二分の一成人式  
マーチング披露【楠こもれびの郷】[12:00 下校]
- 22日(月) 安全指導(教職員)、マーチング奉納【宮尾八幡宮】
- 24日(水) 振替休日
- 26日(金) 読み聞かせ
- 29日(月) マーチング
- 30日(火) スクールカウンセラー来校

10月27日～11月10日は『図書給食週間』です。本に出てくる料理や食材が給食に登場します。



＝ 万倉小フェスタ ＝  
8:20～  
1・2年、5・6年授業参観(教室)  
9:15～ 二分の一成人式(体育館)

〈晴天の場合〉  
11:10～ マーチング演奏(楠こもれびの郷)  
12:00～ 下校  
〈雨天の場合〉  
10:40～ マーチング演奏(体育館)  
11:10～ 下校  
天候によって下校時刻が変わります。ご注意ください。

## 読書の秋 ～自分なりの楽しみを探して～



10月27日から11月9日は読書週間です。読書は、子どもの感性を磨き、表現力・想像力を高めてくれます。子どもの頃の読書経験は、人生をよりよく生きるための力をつけてくれます。また、読書の良い所は、同じ作家の作品を続けて読んだり、同じテーマを扱った本を選んで読んだり、いろいろな楽しみ方ができることです。読書の秋を楽しんでくれたらと思います。